

第11回日本フットケア学会
第5回日本下肢救済・足病学会
合同学術集会
第2回マゴットセラピー研究会

募金趣意書

会期：2013年2月9日(土)・10日(日)

会場：パシフィコ横浜 会議センター

会長：市岡 滋

埼玉医科大学形成外科 教授

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

来る2013年(平成25年)2月9日(土)・10日(日)の2日間、横浜市のパシフィコ横浜 会議センターを会場と致しまして、第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会および第2回マゴットセラピー研究会を開催させていただきます。

「一生、自分の足で歩きたい」これは万人の願いです。しかし高齢化、糖尿病・末梢動脈疾患といった生活習慣病の増加などにより足の健康が脅かされています。現在、全世界で20秒に1本のペースで糖尿病により足が切断されていると言われます。これはわが国も例外ではなく、この難題解決に向け2003年に日本フットケア学会、2009年に日本下肢救済・足病学会がそれぞれ設立されました。

2つの学会はこれまで別々に学術集会を開いて来ましたが、下肢を切断から救済し、健康な足を守るという目標は共通しています。今回初の試みとして合同開催する運びとなりました。

諸経費高騰の折、大変恐縮ですが、別個に開催されていた類似の学術集会が1回に集約されることによる集客・経済効果は大きいと存じます。また第10回日本フットケア学会(2011年3月17日(土)、18日(日))ではプログラムの関係で通常よりも形成外科医がきわめて少なかったうえに日本循環器学会と重なり循環器内科医がほとんど出席できませんでした。それにも関わらず過去最高の1,800人以上の参加があり、この領域への関心の高まりが証明されました。われわれの合同学術集会は例年近い時期に開催される関連学会(日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会、日本循環器学会、JET2013)と重ならないよう予め連絡を取り合い日程調整を致しました。さらに開催日にあたる2月10日は日本記念日協会から正式に「フットケアの日」と認められ広報効果も大きく、一層多くの方々に参加頂けると考えます。

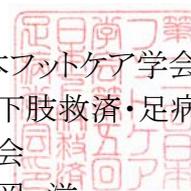
関連企業の皆様には本学会の趣旨にご賛同頂き、格別のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

本来であれば参上し、直接ご挨拶、ご依頼などを申し上げるべきところですが、ここに書面をもちましてお願いする次第でございます。末筆ながら貴社の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

2012年3月吉日

第11回日本フットケア学会
第5回日本下肢救済・足病学会
合同学術集会
会長 市岡 滋
(埼玉医科大学形成外科 教授)



開催概要

1. 会議の名称
第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会
第2回マゴットセラピー研究会
2. 主催機関及び責任者名
主催機関：第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会
(埼玉医科大学形成外科)
責任者：市岡 滋
(埼玉医科大学形成外科教授)
3. 会期
平成25年2月9日(土)・10日(日)
4. 開催場所
パシフィコ横浜 会議センター
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL:045-221-2155

5. 学会の目的と開催意義

健康な足を守るためには集学的な予防・診断・治療が必須です。近年わが国でも機運が高まり看護・糖尿病内科・透析・リハビリをはじめとする領域からはフットケア、血管外科・循環器科・一般外科・形成外科、皮膚科、整形外科等の領域からは下肢救済をキーワードとして、各専門の切り口でその取り組みが発信されています。これら専門家をいかに結集するかが、足を守るチーム医療成功へのカギとなります。本学術集会はフットケア・下肢救済に関する正しい知識の普及・啓蒙、新しい知見の発表、関係者の教育や意見交換等を行う場でありたいと願っています。共通の目的を有する学会・研究会を合同・同時開催することは会員・参加者・産業界にとってきわめて効率的で意義が深いものと考えます。

6. 開催計画の概要

1) メインテーマ

今こそ総力を結集しよう！

2) プログラム

会長講演

特別講演

シンポジウム

ワークショップ

一般口演

フットケア実践教室

共催セミナー

3) 参加予定人数

医師・コメディカル約 2,000 名

7. 収支予算

<収入>

項目	金額
1 参加費	¥12,500,000
2 懇親会費	¥0
3 抄録集売上	¥20,000
4 広告料	¥2,131,500
5 展示出展料	¥7,980,000
6 セミナー共催料	¥13,860,000
7 補助金	¥500,000
8 寄付金	¥3,000,000
9 受取利息	¥0
10 雑収入	¥8,500
合計	¥40,000,000

<支出>

項目	金額
1 事前準備費	¥8,649,750
1) 人件費	¥1,280,000
2) 印刷・制作費	¥3,440,000
3) 通信費	¥855,000
4) 会議費	¥900,000
5) 演題処理費	¥735,000
6) 事前参加登録処理費	¥1,428,000
7) 消耗品費	¥11,750
2 当日運営費	¥31,195,250
1) 会場費	¥12,017,250
2) 付帯設備費	¥600,000
3) 機材費	¥7,750,000
4) 看板装飾費	¥760,000
5) 展示関係費	¥2,000,000
6) 運営諸経費	¥250,000
7) 人件費	¥1,703,000
8) 会議費	¥100,000
9) 招聘費	¥1,400,000
10) 旅費交通費	¥515,000
11) 懇親会費	¥1,500,000
12) 委託費	¥2,600,000
3 事後処理費	¥155,000
1) 人件費	¥105,000
2) 印刷・制作費	¥30,000
3) 通信費	¥20,000
合計	¥40,000,000

8. 寄付金募集要項

- 1) 募金の名称： 第11回日本フットケア学会
第5回日本下肢救済・足病学会 合同学術集会
第2回マゴットセラピー研究会
- 2) 募金目標額： ¥3,000,000.-
- 3) 募金の対象先： 医療関連企業および関係者
- 4) 募金期間： 2012年3月1日～2013年1月末日
- 5) 寄付金の用途： 事前準備費および会場費や機材費等の学会運営費
- 6) 寄付金申込先・払込方法：

別紙寄付申込書を下記第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会 連絡事務局宛に郵便またはFAXにてご送付の上、指定の銀行口座へお振込みいただきますようお願い申し上げます。

<お振込先>

銀行名：りそな銀行 麻布支店(700)
口座名：foot2013 (フットニセンジュウサン)
口座番号：普通預金 1707690

- 7) 税法上の取扱：寄付に対する免税措置はございませんので、予めご了承下さい。

9. 問合せ・申込先：

第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会 連絡事務局
〒106-0041 東京都港区麻布台 2-3-22 一乗寺ビル
株式会社コンベックス内
TEL：03-3583-6677 FAX：03-3589-3974
Email：foot2013@convex.co.jp

FAX: 03-3589-3974

寄 付 申 込 書

第11回日本フットケア学会
第5回日本下肢救済・足病学会
合同学術集会
会長 市岡 滋 殿

募金の趣意に賛同し、下記金額を第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会および第2回マゴットセラピー研究会の準備・運営費として下記金額を寄付いたします。

金 円也

平成 年 月 日

貴社名 印

代表者役職／氏名

ご担当者部署／氏名

ご住所 〒

TEL

FAX

Email

振込期日 平成 年 月 日 振込済 ・ 振込予定

申込先: 第11回日本フットケア学会／第5回日本下肢救済・足病学会合同学術集会 連絡事務局
〒106-0041 東京都港区麻布台 2-3-22 一乗寺ビル
株式会社コンベックス内
TEL : 03-3583-6677 FAX : 03-3589-3974
Email : foot2013@convex.co.jp

※入金確認の為、必ず申込書を郵便または FAX にてお送り下さい。